

## 1月 主題 「育ちあう仲間」

『16 キリストにより、体全体は、あらゆる節々が補い合うことによってしっかり組み合わされ、結び合わされて、おのおの部分は分に応じて働いて体を成長させ、自ら愛によって造り上げられてゆくのです。』  
新約聖書 エフェソの信徒への手紙 4章16節

## 「創造性を育てる」

今年も新しい一年の歩みが始まり、既に一ヶ月が過ぎようとしています。新年を迎えるに当たり、子ども達や保護者の方々は、きっと新しい希望を胸に膨らませながら、2014年を迎えられたことでしょう。この一年の初めに、皆さま方の日々の生活が、絶えず神さまの祝福と恵みに満たされる歩みとなりますようにお祈り致します。

さて、年の始まりは、何事においても、常に私たちの心が新鮮な気持ちにさせられます。例えば、「今年は、こんなことにチャレンジしよう」、「今年こそは必ずやり遂げよう」などと言う目標を立てられた人は実は多いのではないのでしょうか。でも一方では、明日への希望に溢れて暮らす人々ばかりではありません。未だ、将来への不安のただ中で、お正月を迎えられた人も少なくはありません。特に、子育て真っ最中の皆さま方においては、毎日が不安と悩みの中に立たされているかもしれません。「本当に、自分は親として子どものことをキチンと見ているだろうか」と言う叫びが、胸の内に広まっている人もおられることでしょう。誰でも初めて、子育てをされる方には、不安や戸惑いは必ず起こります。でも、少し視点を変えて見ると、それだけ子どもに対しても、更には子育てにおいても真剣に向き合っている確かな証拠なのです。実際、子育ては大変なことかもしれませんが、そうした中で育てられる子どもは、何と喜ばしいことでしょうか。だから、少しも心配はいらないのです。何故なら、子ども達の健気（けなげ）な表情が、いつでも私たち大人を安心させ、大きな力を与えて下さるからです。

幼児教育において、幼児期は創作的表現の黄金時代である、と言われます。子どもは、毎日の生活の中で感動したことを率直に、素直に、自由に表現します。音楽が聞こえてくるとリズムに乗って自然に手足を動かし踊ったりします。あるいは、心の中の思いや訴えを自由に絵に描きます。子どもの描く絵には、子どもの語りた、伝えたい話がたくさん潜んでいる場合もあります。又、「ごっこ遊び」の中で、自分の印象にあるあらゆる人を演じようとし、言葉が話せるようになると心の叫びは、短い言葉で詩のように表現される場合もあります。例えば、水たまりで遊んでいる子どもが「あっ、水たまりに僕の顔がうつっている。青い空もうつつている」と叫んだり、夜空に散りばめられた星の美しさに、「お月様が、きっと線香花火しているんだ」と驚くような言葉を放ちます。

子どもは、いつでも周りの全ての生活体験を自分の内に取り込み、その感動を更に自分の創造の世界に表現するのです。つまり、幼児の感受性の鋭さは、想像力の豊かさに、子どもなりの思考力が加わって表現されるのです。これらを幼児の創造性と呼んでいます。これからの子どもを育てる力は、正に創造性を育て伸ばしていくことが大切ではないか、と私は日々考えさせられるのです。そのためには、子ども達に対する形式的な、表面的な教育ばかりでは駄目でしょう。ただ教えられることに忠実であることを子どもに期待する教育だけでは、子どもの創造性を豊かに育てることは出来ません。それよりも、本園の目標に掲げているように、子ども達自身、自分の目で見、耳で聞いて、考え（疑問を持ち）、自分で探し出し、創意工夫をし、主体的に行動して思いを表現できるような人へと成長して欲しい、と願うのです。

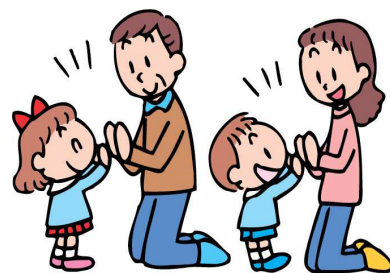
幼児期において、子ども達が、どのような日々を過ごすのか、と言う視点は、いつの時代においても大切なことでもあります。勿論、聖愛保育園では、子ども達の年齢に合わせて、大切な決まり事やルールを教えます。でも、決して大人の管理下で押し付けるようなことや大人の価値観のもとに一つのルールに乗せるような教育は目指していません。何故なら、子ども達自身、自己表現の機会に乏しくなってしまうと、創造性は育まれて行かないからです。

幼児期における教育は、創造性の中心となる感受性と想像力、思考力を身に着けることが大切である、と言われています。特に、聖愛保育園が設立されて以来、大切に継承されてきたキリスト教保育には、目に見えない神さまやイエス様と出会いを通して、「目に見えないものを見る心」を育む力がたくさん含まれています。従って、私たち職員一同は、幼児期から目に見えないものに目を注ぐ保育を行うことこそ、人生の最上の宝物であることを信じて日々の保育に取り組んでいます。

新しい年を迎え、子ども達の心と体の成長が、いつも神さまの愛によって豊かに育まれて行くことを私は願って止まないのです。

## 行事予定 ㊦

- ◎ 1月28日(火) 合同礼拝・誕生日会
  - ◎ 1月29日(水) 英会話(すずらん組)
  - 2月 3日(月) **第二回保育参観日・子育て講演会・保護者総会・給食試食会**
  - 2月 5日(水) 英会話(ゆり組、すずらん組)
  - 2月 6日(木) 合同礼拝(以上児クラス)
  - 2月20日(木) 避難訓練
  - 2月26日(水) 英会話(すずらん組)
  - 2月27日(木) 合同礼拝・誕生日会
  - 2月28日(金) 卒園・修了児記念写真(以上児クラス)
  - 3月28日(金) **第62回卒園・修了式**
- ※ 保育園行事に参加される保護者の皆さまは、早めにご予定を入れて下さいますようお願い致します。



## お知らせ

- ☆ 新入園児のお友だちを紹介します。宜しくお願い致します。
  - ・ すずらん組 塗堀 蒼馬(ぬりべ そうま)くん、 すみれ組 塗堀 千優姫(ぬりべ ちゆき)ちゃん
  - ・ ちゅうりっぷ組 藤山 莉海(ふじやま りみ)ちゃん、河野 凌駕(かわの りょうが)くん
- ☆ **平成26年度の入所継続申込について**

平成26年度の入所継続の手続きについては、由布市子育て支援課に於いて、**1月31日(金)迄(期限厳守)**となっています。入所手続きが申請されていないと入所出来ない場合があります。

保育園から各ご家庭への確認は一切行いませんので、必ず保護者の皆様方が手続きを済まされますようお願い致します。
- ☆ **クリスマス会計報告とDVDについて**

12月に行われた保育園クリスマス祝会の会計報告を裏面に記載していますのでご覧下さい。

又、1月下旬頃に、クリスマス祝会のDVDが届きます。
- ☆ **流行性疾患について**

最近、インフルエンザに掛かっている園児が急増しています。毎日の手洗いとうがいを丁寧にお願致します。ご家庭で体調が思わしくない場合には、必ず医療機関で受診されてから登園して下さい。当園では園規則に従って保育を行っていますので、皆さま方のより一層のご理解とご協力のほどを宜しくお願い致します。
- ☆ **保護者参観日について**

第二回保育参観日が、来月2月3日(月)に行われます。当日、笠井 廣先生(遊びコーディネーター)をお招きして『子育て講演会』を行いますので、是非ご出席して下さいますようお願い致します。
- ☆ 12月から園ホームページを新しく開設し、先日更新しましたので、是非ご覧下さい。

